

假名垣魯文著
一惠齋芳樂畫

黄金花猫目假面

四編下

へ13
3221
7



四編上

へ13
3221
6





へ3
3221

其筆法をの踊り

猫乃目

かほら

魯文作

よー幾面

松林文作



猫



猫の世界を戯場ふ比喩ハ高麗の貢比亭幕が
止で女三の宮の翠簾家基ふ色情文夕の紫貴
婦ガチヨホあり。さうじハ和藤内ガ虎班文の畜猫衆家
鹿小丸と剛て荒事の穴を行き。薄雲の蒙貴八文
字の跡と踏。若女形の名代をほむ。晋子ガ吟乃
通ハ京町場屋町仕場を持き。西行法師の銀
猫ハ星月夜の木頭リ用也。時代と世話の大七水
木ガ振の猫乃所作大どろくで引抜。彼金花猫の
七変化時斗の目前を替る。河竹如皋の立作
者ガ筆頭小等類號通自在鼠木戸より入る。銭
不許。土間技敷ハ猫の月額割込狭く。猫小判の
金主ハ鮑乃貝のヒビ。其大入小似競。糸の

苗四





☒ まうのしき
 うふそのけいせ
 あらけにあまふ
 あたあをむらせ
 らせいととい
 なうーかうや
 こころーが
 まうあげ
 きすその
 ついでふ
 ああやや
 ぶあーあ
 がきまへ
 ふふゆん
 きさうあや
 のはくもが
 えせでり
 あめあめ
 まうのまうト
 りあまあ人か
 ぐりりり
 かん
 まうあて
 ようんづつ
 めんぐとあ
 とろいほううえ



あつひあ
ひとま
ア

あつひあ
それよりとちう
でい版のもあ
かゝりいせぬ
うとあんト
らまうう
やう人のこ
つをいそ
アさび
てりら
あやうあん
づつあん
いぬういぬ
あつひあ

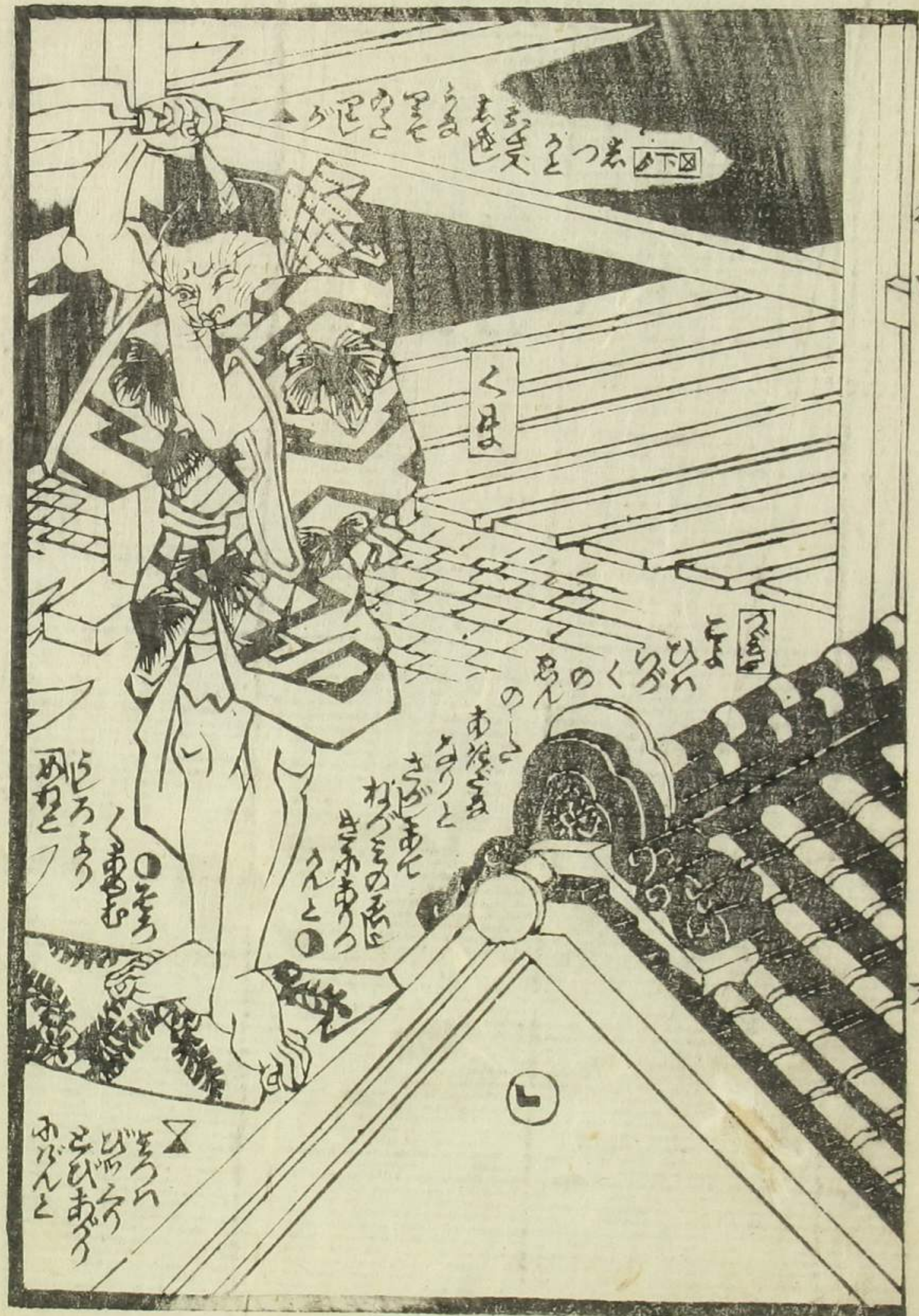


其二

けとねあつめが
いざやうめ

▽目シ
ぐん
たま
これハ

あうズ



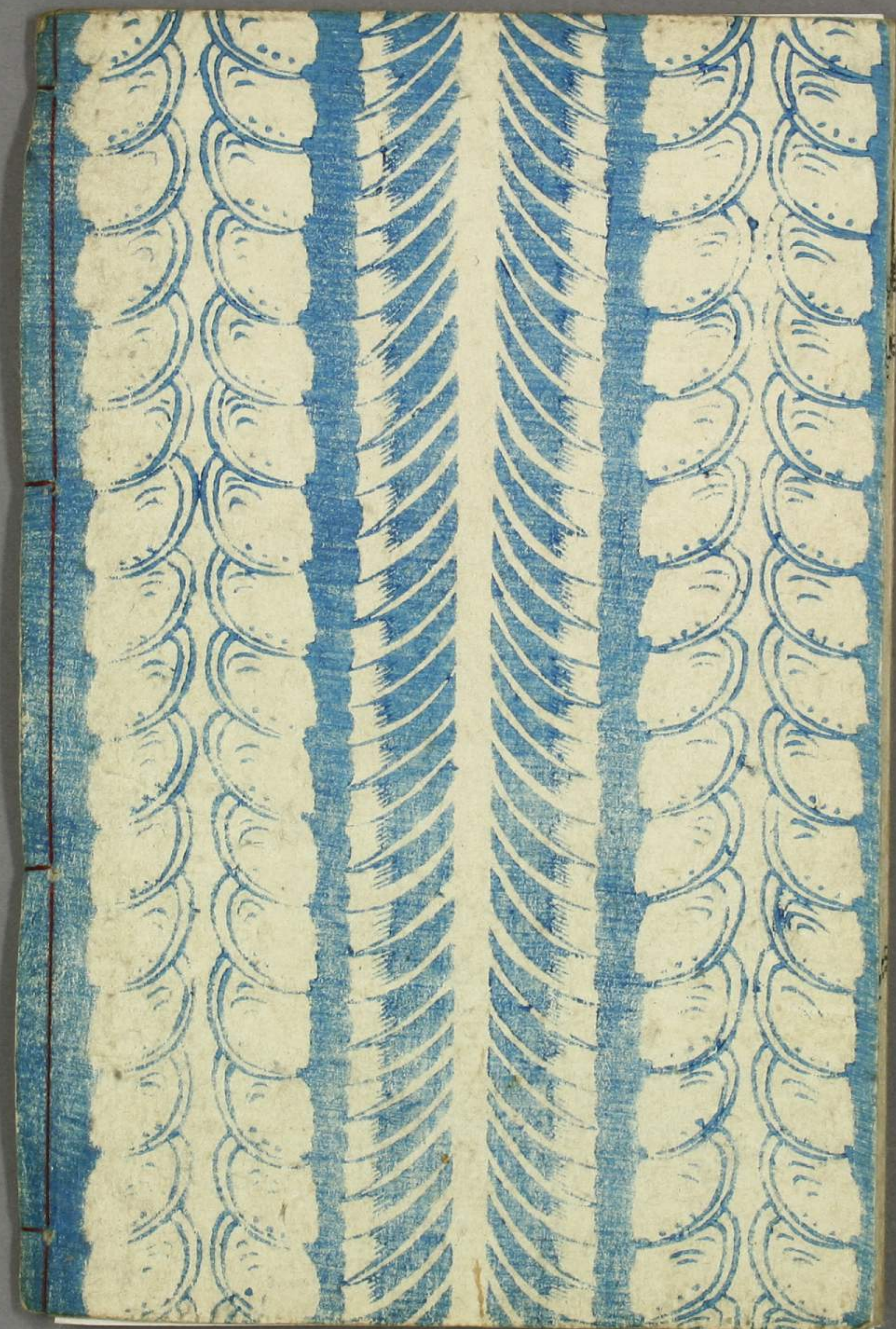
松林堂

聖德太子御一代記	全一冊
親鸞聖人御一代記	全一冊
同廿四輩圖會	全一冊
傳教大師御一代記	全一冊
一休和尚御一代記	全一冊
圓光大師御一代記	全一冊
日蓮上人御一代記	全一冊
西行法師一代嘯	全一冊
弘法大師御一代記	全一冊

魯文作
芳幾畫

第四回
あんなを
まゐる
場司





黄金花猫目假面

うしろのまゝねのめうづ

假名垣曾文著

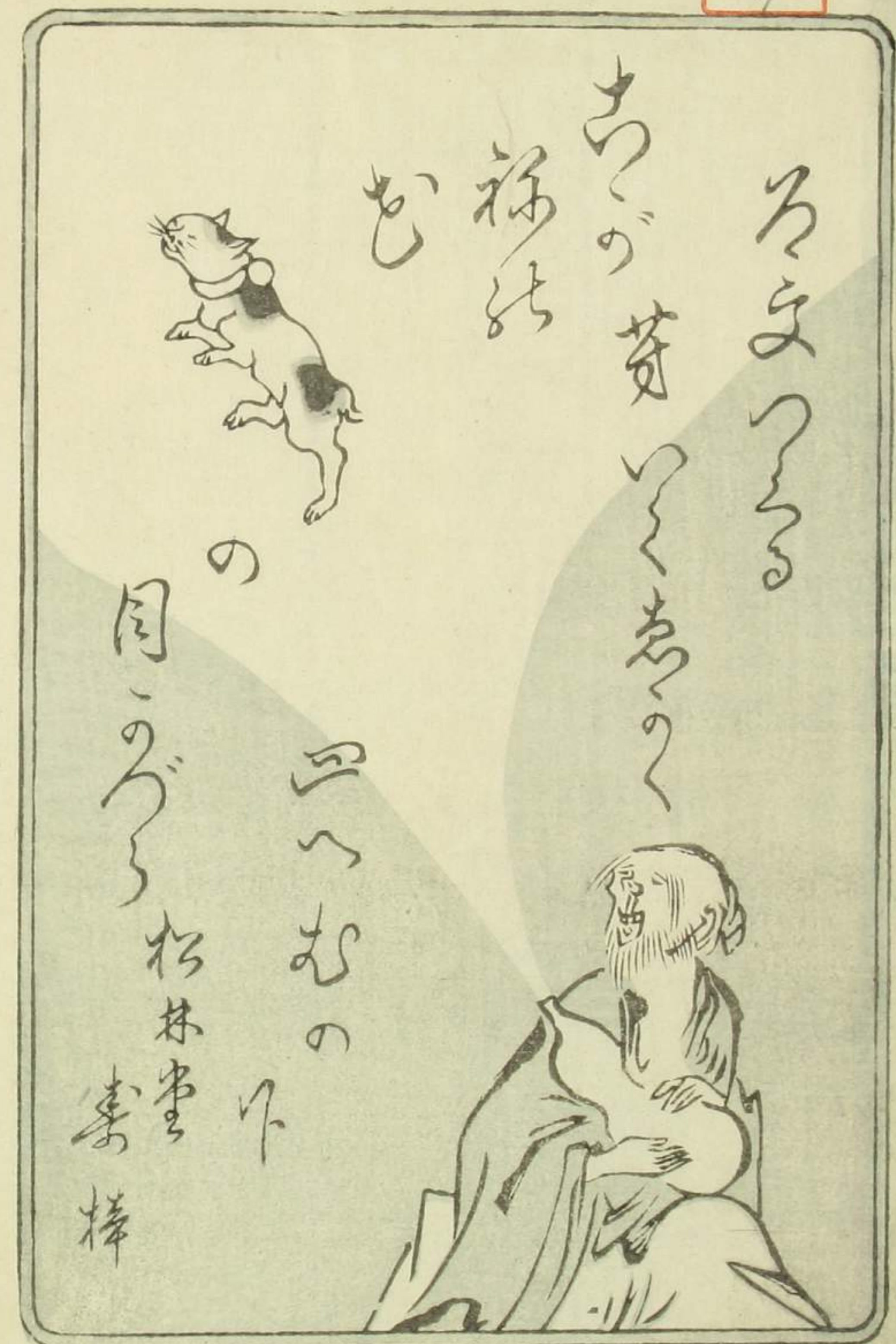
一惠齋芳幾畫



四編下

へ13
3221
7

へ13
3221
7



三





Illustration of two cats and a basket. One cat is white with a black collar, and the other is black and white. A woven basket is on the left.

五ふ まひぬせう
トよく
づう
うまう
けすの
くせ
あまう
かめめ
のちあまん
あずく
あじやうくお
るじつ二ひさ
のねこのの
あろ
ちやうの
よりを
ころふでち
くり父のま
ふ二ひさのね
をいしてさ
をのく
あじつ分
あまう
うのん
とくせ
あまの

[illegible]

さういふおかしな
おかしな話の
おかしな話の
おかしな話の
おかしな話の

第六回

さういふおかしな
おかしな話の
おかしな話の
おかしな話の
おかしな話の



さういふおかしな
おかしな話の
おかしな話の
おかしな話の
おかしな話の

さういふおかしな
おかしな話の
おかしな話の
おかしな話の
おかしな話の



薄雲

名氏客

卷一

五

三
七
八
右

卷之六



竹
 田まぢぢぢあんど
 生人のほくまで
 ちやぢあまやとの
 うりさころくらのぢぢ
 へんさくすくもぢ
 めんあまや
 をあふ

[illegible]

おあづ

左ふりかへ

うん
うん
うん
むね
さね
そら
ちや
より

あく
ういゆ
はしらー
あぶるめ

このどろち
ぜんゆうとりまち
らんせごぬひざつて
らんまのどの
あんきくひれを
なぐるつれた
らんまのどのも
やらじがあらなき
そのむすめ

あまのこぞ孝心
はさるせうな
ひてらんましく
かういあや子と
きんせんさせその
まがとて二ひきの
ねとまはあやさせ
よいらうあんの
はびぞうけさく
あゝわてうのうこ井
けんとあやんあく
よりいあうらう
この川あまうやと
してさすめがあら
あるやばあや子の
うはのうのこの
あねとあや子の
めのおつゝあるふ
あや子にてんへも
のむるこちよるこび
らまてあやうけ
あや子とのううまに
くがこよりいむすめ
かまへ人あさくきん
あまのこぞり吉日と
やうてあやうい

決へ

